

令和6年度

事業計画書

令和6年度・公益財団法人大野城まどかぴあ事業計画

I 基本方針

第4期指定管理期間（令和3～7年度）の4年目となる令和6年度は、計画期間を5年間として公益財団法人大野城まどかぴあ中期経営計画2028がスタートします。

この計画では、“つどい・ふれあい・はばたく”のコンセプトにそって、「大野城市と連携した事業」、「財団の基盤・安定化事業」、「社会的課題への対応事業」を果たすべき使命として進めていき、成果指標、目標値の設定とその進行管理を行っていきます。

また、大野城市においては、第6次大野城市総合計画後期基本計画がスタートします。

大野城まどかぴあは、大野城市の文化・芸術・読書推進・男女共同参画社会推進等に関する計画において、拠点施設として位置づけられています。経営資源は大野城市からの交付金と補助金が大部分を占めており、限られた財源の中、果たすべき役割を明確にし、事業の推進及び施設の管理運営を行っていくためには、大野城市やその関係機関との連携が必要です。

大野城まどかぴあの使命は、「地域と向き合い、地域の人と感動をともにする」ことにあります。「地域に貢献し、地域とともに歩む財団」の目的達成に向けて、地域に支えられていることに常に感謝し、地域の人が求めるものに答え、事業を通じて利用者の日常に潤いある豊かな時間を提供し、子どもたちに夢と希望を与えていくことに努めていかなければなりません。

新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、新しい社会への転換が始まっています。新しい社会に対応していくため、新しい発想を加え、「気になる」、「参加したくなる」、「誰かに話したくなる」文化・芸術・学びの重要性や魅力ある情報を発信し、社会的信頼を確保しながら、豊かさや楽しさを実感できる事業運営を行っていきます。

II 事業内容

1 文化・芸術の振興のための事業（定款第4条第1項第1号関係）

地域住民の文化の振興を目的に、優れた文化芸術に気軽に触れられる機会の提供を行うとともに、地域や教育機関、各種団体等と連携を取り、感動を共にできるよう事業の充実を図ります。利用者の安全性・利便性・快適性に配慮し、まどかぴあの特性を活かし、継続的な来館につながるような事業に取り組んでいきます。

また、多彩なジャンルの講座を開講し、いつでも、どこでも、誰でも学べる生涯学習にとりくむ機会の提供を行います。

- (1) 優れた文化芸術を鑑賞できる機会の提供を行います。《鑑賞提供型事業》
- (2) 多様な人々が自主的に芸術活動に参加し、体験する機会や創造し発表する場の提供を行います。《参加型事業》
- (3) 文化芸術を広く普及することを目的とした事業を行い、多世代への文化芸術の醸成を図

ります。また、より良い事業を展開することで友の会会員の増員をめざします。

《教育普及型事業》

- (4) 新規講座の開拓を行いつつ継続講座の見直しや受講しやすい環境作りを進め、ニーズに応じた生涯学習の機会の提供等、生涯学習活動の支援を行います。また、生涯学習講座作品展、まなび体験フェアを開催することで、講座のPRに努めていきます。《生涯学習推進事業》

| 事業種別 | 事業内容 | 事業数 (件) | 経費 (円) |
|----------|--------------|---------|------------|
| 鑑賞提供型事業 | 音楽部門 | 1 | 25,104,000 |
| | 舞台芸術部門 | 2 | |
| | 映画部門 | 1 | |
| | その他 | 1 | |
| 参加型事業 | 音楽部門 | 1 | 5,559,000 |
| | 舞台芸術 | 1 | |
| | 美術部門 | 3 | |
| | その他 | 4 | |
| 教育普及型事業 | 音楽部門 | 2 | 9,607,000 |
| | その他 | 7 | |
| 生涯学習推進事業 | 定期講座1年間 | 41 | 26,931,000 |
| | 定期講座6ヵ月間 | 67 | |
| | まなび体験フェア | 1 | |
| | 講座発表会 | 1 | |
| | 生涯学習講座作品展 | 1 | |
| | 短期講座 | 56 | |
| | キッズ☆まなび体験フェア | 1 | |
| 合 計 | | | 67,201,000 |

※人件費及び光熱水料費を除く。

友の会 会員数

| 種 別 | 令和5年度(人) ※11月末 | 令和6年度(人) |
|--------|-----------------------|----------|
| グランド会員 | 373 | 400 |
| WEB会員 | 1,683 (内グランド会員153) | 2,100 |
| 合 計 | 2,056 | 2,500 |

※グランド会員(1,500円・年度ごと)、WEB会員(無料・期限なし)

2 読書推進及び啓発のための事業(定款第4条第1項第2号関係)

令和5年度に開始した「大野城市民読書活動推進計画」に沿って、特に高齢者や小さなお子さん連れの方、障がいのある方が利用しやすいよう、館内の整備やサービスの企画実施を

図ります。コロナ禍収束後の社会情勢を見極めて、事業の企画や資料収集に努めます。また、他課や他施設と連携し情報発信の向上を図ります。

- (1) 移動図書館は決まったステーションを巡回するだけでなく、市民により身近に感じてもらえるよう、活用について検討を進めていきます。また図書館では、小さなお子さんを連れた利用者が気兼ねなく利用できるサービスを検討し、誰にとっても利用しやすい図書館を目指します。《図書館サービス》
- (2) コロナ禍の4年間で大きな変化があった社会情勢、仕事や生活に合わせた資料の収集に努めます。また、高齢者や障がい者も読書を楽しむことができるよう、大活字本や朗読CDをはじめとしたバリアフリー資料の収集と構築に努めます。《図書館資料の整備》
- (3) 利用が少ない若者世代にも図書館を利用してもらえるよう、コーナーの整備、情報発信、資料の収集、学校との連携に努めます。また、子どもの心身の発達に合ったおはなし会を実施することができるよう、より具体的な講座を企画し、ボランティアとともに職員のスキルアップにもつなげていきます。《読書推進》
- (4) イベントを企画する際にどのような人に参加してもらうのか明確なイメージを持ち、ターゲットを見定めて、内容が具体的に伝わるような情報発信に努めます。また、インスタグラムでは、イベントだけでなく館内の様子が伝わるような情報発信に努めます。《情報発信》

| 事業名 | 事業内容 | 事業数(件) | 経費(円) |
|----------|----------------|--------|------------|
| 図書館サービス | 資料・情報の提供・電子図書館 | 1 | 11,974,000 |
| | 移動図書館運行 | 1 | |
| 図書館資料の整備 | 図書館資料の収集・管理 | 1 | 20,000,000 |
| 読書推進 | 読書推進 | 1 | 1,166,000 |
| | 子どもの読書推進 | 5 | |
| | ボランティア支援 | 4 | |
| 情報発信 | 情報誌発行・ホームページ | 1 | 2,144,000 |
| 合 計 | | | 35,284,000 |

※人件費及び光熱水料費を除く。

3 男女共同参画社会の形成の促進を図るための事業（定款第4条第1項第3号関係）

第5次大野城市男女共同参画基本計画の総合目標「性別にかかわらず個性と能力を発揮できる社会をめざして」に基づき3事業を実施します。男女平等推進センター「アスカラ」

を男女共同参画推進の活動拠点とし、様々な情報発信や講座の実施などを通じて、あらゆる世代に男女共同参画意識の醸成を図ります。

- (1) 幅広い市民を対象とした問題解決型の講演会・学習会を実施し、男女共同参画意識の醸成を図るとともに、市民のニーズに応える情報提供等を行います。特に防災分野では、災害避難所運営等には多様な視点を反映する必要があるため、女性をはじめとする色々な立場からの参画を積極的に推進する事業を展開します。また、女性の社会進出や男性の家事・育児参画を推進する情報を発信し「働きやすさと暮らしやすさが共存する社会」の実現をめざします。《啓発事業》
- (2) 日常生活の中で起こる様々な問題について、女性の弁護士・臨床心理士が問題解決に向けたアドバイスを行います。その他に様々な悩みに対応し、自ら解決の糸口を見つけるための総合相談を受けます。コロナ禍を経てまだまだ孤立しがちな社会の中で困った時に、いつでもアスカラの相談予約を行うことができるホームページの24時間相談予約受付を実施し、切れ目のない支援を行います。《相談事業》
- (3) 女性の経済的自立を支援するため、就業や起業のための講座や情報提供などの支援を行います。また、託児、情報、啓発・事業サポーターの養成講座を継続実施し、サポーターや地域ボランティアを始めたい方の支援を行います。《支援事業》

| 事業名 | 事業内容 | 事業数(件) | 経費(円) |
|------|---------------|--------|------------|
| 啓発事業 | 一般市民への啓発 | 5 | 7,026,000 |
| | 特定の対象者別の啓発 | 4 | |
| | 情報提供 | 3 | |
| 相談事業 | 総合相談 | 1 | 5,290,000 |
| | 法律相談 | 1 | |
| | 臨床心理士による相談 | 1 | |
| | おしごと相談 | 1 | |
| 支援事業 | 女性の自立支援 | 3 | 1,719,000 |
| | 女性のエンパワーメント支援 | 1 | |
| | 子育て支援 | 2 | |
| | 市民活動支援 | 4 | |
| 合 計 | | | 14,035,000 |

※人件費及び光熱水料費を除く。

4 施設の管理運営事業（定款第4条第1項第4号関係）

利用者にとって安全安心で快適な施設となるよう、以下の基本的な考え方に沿って効率よく維持管理を行うことを目指します。

- (1) 委託事業者も含めた危機管理体制の整備と消防・防災訓練を実施することで対応力の強化と安全性を確保します。
- (2) 法令等に基づき施設を維持管理し、利用者へのサービス水準を保ちながら全館で省エネに取り組めます。
- (3) 委託事業者と連携し、不具合箇所や危険箇所等の早期発見に努め、必要に応じて市との連携を図りながら迅速な対応に努めます。
- (4) 大野城まどかぴあ中長期改修計画に基づく改修工事による利用者への影響を最小限にとどめるため、積極的な情報提供に努めます。
- (5) シビックゾーン内の大野城心のふるさと館、大野城市総合福祉センターと連携して、賑わいの創出を図ります。
- (6) ホームページの駐車場混雑情報により、駐車場の混雑緩和を図ります。
- (7) ホームページや情報誌「アテナ」への貸館情報の掲載、及び「情報の森」を活用した近隣施設や文化芸術に係る情報の掲示により、利用者への更なる情報提供に努めます。

| 内 容 | 利 用 料 (円) | 収入計画 |
|---------|------------|-----------------|
| 利用料収入 | 27,405,000 | 令和5年度決算見込み額を計上。 |
| 貸出備品等収入 | 9,941,000 | |
| 合 計 | 37,346,000 | |

5 その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第5号関係）

(1) 情報発信事業

大野城まどかぴあの情報源となるHPや情報誌「アテナ」に加えて、SNS等のコミュニケーションツールを活用し、さらには、効果的な情報・広告媒体の活用を検討することで情報発信の強化を図ります。

| 事 業 名 | 経 費 (円) | 備 考 |
|----------|------------|--------------|
| 情報誌「アテナ」 | 10,263,000 | 約49,600部/月発行 |
| ホームページ | 342,000 | 随時更新 |
| 合 計 | 10,605,000 | |

※情報誌「アテナ」の経費は、各事業に配賦。

Ⅲ 組織体制

■職員構成内訳

| | | |
|----|------|-----|
| 館長 | 財団職員 | 計 |
| | 契約職員 | |
| 1人 | 47人 | 48人 |

※人件費総額：195,857千円（福利厚生費は除く）

■課別内訳

| 事務局長 | 文化芸術振興課 | | 図書館 | 男女平等推進センター | 管理課 | 計 |
|------|--------------------|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|-----|
| | 文化芸術振興担当 | 生涯学習センター担当 | | | | |
| 1人 | 課長1人 | | 課（館）長 1人 | 課（所）長 1人 | 課長1人 | 47人 |
| | 6人 うち 担当係長1人 | 5人 うち 担当係長1人 | 18人 うち 担当係長1人 | 5人 うち 担当係長1人 | 8人 うち 担当係長1人 | |

別 表
令和6年度各事業別年間計画表

(1) 文化・芸術の振興のための事業（定款第4条第1項第1号関係）

| 月 | 事業名 | 事業種別 | 会場 | 概要 |
|--------|-----------------------------------|---------------|-------------------------|--|
| 4 | 版画ビエンナーレ関連企画① 版画工房提供事業 | 参加型 美術部門 | 工作室 美術室 | 版画制作用の工房として美術室・工作室を一般に開放する工房開放事業 |
| | 福岡バリオス国際ギターフェスティバル2024（共催） | 鑑賞提供型 その他 | 大ホール | 世界的ギタリスト、バリオスの生涯を描いた映画上映とミニコンサート |
| 5 | 音のわコンサートVol.5 NAOTOヴァイオリンコンサート | 鑑賞提供型 音楽部門 | 大ホール | ヴァイオリン奏者NAOTOをメインにしたチェロとピアノによるコンサート |
| 6～7 | 第14回版画ビエンナーレ | 参加型 美術部門 | 多目的ホール 小ホール | 版画の全国公募展。表彰式（6/30）および展示会（7/1～15）の実施 |
| 7 | 松竹特別歌舞伎 | 鑑賞提供型 舞台芸術 | 大ホール | 「中村獅童のHOW TO 歌舞伎」と題した、歌舞伎の「いろは」がわかるレクチャー講座と舞踊等 |
| | おおの大文字大鼓定期公演 （支援三団体／共催） | 教育普及型 その他 | 大ホール | 財団が支援する和太鼓団体の演奏会 |
| 7・3 | プラスクリニックINまどかぴあ | 参加型 音楽部門 | 大ホール他 | 市内中学校吹奏楽部生徒へのプラスクリニック及びプレコンクール形式の演奏会 |
| 9 | 大野城市民劇団迷子座定期公演 （支援三団体／共催） | 教育普及型 その他 | 大ホール | 財団が支援する市民劇団による演劇公演 |
| | 友の会（会員優待）事業 | 教育普及型 その他 | 大ホール | 友の会会員向け優待事業 |
| 10 | メディア芸術事業 | 教育普及型 その他 | ギャラリー モール、展示 コーナー | メディア芸術への理解を深め、興味関心を持ってもらえるような体験型展示 |
| 11 | 大野城市民吹奏楽団定期演奏会 （支援三団体／共催） | 教育普及型 その他 | 大ホール | 財団が支援する市民吹奏楽団によるコンサート |
| 11・12 | 地域連携事業（ダンス） | 参加型 その他 | 市内4コミュニ ティセンター | 市内4つのコミュニティセンターを会場に多世代地域住民によるダンスワークショップ |
| 1 | 自衛隊ファミリーコンサート | 教育普及型 音楽部門 | 大ホール | 自衛隊音楽隊によるファミリー向けコンサート |
| 3 | 戯曲音劇 | 鑑賞提供型 舞台芸術 | 大ホール | 人気声優による朗読と弦楽四重奏とピアノによる生演奏で物語を紡ぐステージ |
| | 子ども向けワークショップ （狂言） | 参加型 舞台芸術 | 小ホール他 | アウトリーチ事業でおこなった狂言プログラムを基にした、子ども向けワークショップ |
| 未 定 | 版画ビエンナーレ関連企画② | 参加型 美術部門 | 工作室 | 第14回大野城まどかぴあ版画ビエンナーレの関連ワークショップ |
| | 障がい者向け事業（内容未定） | 参加型 その他 | 大ホール | 知的・発達障がい児（者）を対象にしたコンサート |
| | チャレンジステージ （市民参加型共同事業） | 参加型 その他 | ギャラリー モール他 | 公募した一般市民が開催するステージ |
| | 芸術助成事業 | 参加型 その他 | 大ホール他 | 地域住民が企画した文化芸術事業を公募し、採択した事業 |
| 通 年 | まどかぴあシネマランド | 鑑賞提供型 映画部門 | 大ホール | 毎月1回の映画上映会 |
| | ティータイムコンサート | 教育普及型 音楽部門 | ギャラリー モール他 | プロもしくはセミプロによる多様なコンサート（無料・年4回） |
| | アウトリーチ事業 | 教育普及型 その他 | 館外 | 市内の小中学校へのアーティストの派遣および市内の施設に出向いて演奏会を届ける事業 |
| | 友の会事業 | 教育普及型 その他 | - | 友の会運営事業 |

| | | | | |
|----|---|--------|------|--|
| 通年 | 定期講座（1年間講座・6ヵ月間講座・講座発表会・まなび体験フェア・生涯学習講座作品展） | 生涯学習推進 | 会議室他 | 1年間講座「茶道（大日本茶道学会）」等41講座、6ヵ月間講座「茶道（裏千家）」等67講座、まなび体験フェア（7月）、講座発表会（3月）、生涯学習講座作品展の実施 |
| | 短期講座 キッズ☆まなび体験フェア | 生涯学習推進 | 会議室他 | 「春の花おはぎ作り」「楽しく学ぶ英会話」「バランスボール」等56講座、キッズ☆まなび体験フェア（7月）の実施 |

(2) 読書推進及び啓発のための事業（定款第4条第1項第2号関係）

| 月 | 事業名 | 事業種別 | 会場 | 概要 |
|----|-----------------------------|----------|----------|--|
| 4 | 第18回子ども読書の日記念事業 | 読書推進 | 会議室 | 4月23日の子ども読書の日になんだ子ども向け事業で、ボランティアと協働で実施 |
| | 第29回まどかぴあ読書感想画コンクール(12月まで) | 読書推進 | 小ホール他 | 子どもたちが読書の感動や想像した世界を画で表現した作品を審査するコンクール |
| 5 | 読み聞かせボランティア入門講座 | 読書推進 | 会議室 | 読み聞かせボランティアの入門講座 |
| 7 | 紙のどうぶつえん | 読書推進 | 多目的ホール他 | 夏休み中の子どもたちに向けた工作事業 |
| 8 | 地域貸出文庫連絡協議会支援事業 | 読書推進 | 会議室 | 地域貸出文庫連絡協議会への助成金 |
| 10 | 図書館へゆこう！！2024年 | 読書推進 | 多目的ホール他 | 図書館へ足を運びたいくなるような行事を半月にわたって実施 |
| 11 | 読み聞かせボランティアスキルアップ講座 | 読書推進 | 会議室 | 読み聞かせボランティアの技術向上のための講座 |
| 1 | 語りの講座 | 読書推進 | 会議室 | 活動中の読み聞かせボランティアに向けたストーリーテリングのスキルアップ講座 |
| 通年 | とじよかんのおはなし会(0歳・1～2歳・幼児・小学生) | 読書推進 | おはなしのへや他 | 子どもの年齢に合わせた読み聞かせを実施 |
| | 布の絵本・エプロンシアターの製作 | 読書推進 | 会議室他 | ボランティアによる布の絵本等の製作 |
| | 情報発信事業 | 情報発信 | 図書館 | 情報提供の一環として情報誌「Parala」「こぼらら」「わいわいばらら」「Babyばらら」発行、ホームページ運営 |
| | 図書館資料の整備・電子図書館事業 | 図書館資料の整備 | 図書館 | 図書館資料の収集、整理、除籍等資料管理と電子図書館の運用・活用 |
| | 図書館サービス事業 | 図書館サービス | 図書館 | 図書館資料の閲覧・貸出・リクエスト・レファレンスサービス・電子図書館等を実施 |
| | 移動図書館運行事業 | 図書館サービス | 大野城市内 | 市内26ステーションを隔週運行 |

(3) 男女共同参画社会の形成の促進を図るための事業（定款第4条第1項第3号関係）

| 月 | 事業名 | 事業種別 | 会場 | 概要 |
|---|----------------|------|--------------|------------------------------------|
| 5 | 企業のための男女共同参画事業 | 啓発 | 会議室 | 市内の事業所を対象とした啓発講座 |
| 6 | アスカラ防災講座 | 啓発 | 大野城市内 | 市内施設で男女共同参画の視点にたった防災関連講座 |
| 7 | アスカラわくわくひろば | 啓発 | 会議室、情報交流ひろば他 | センターを身近に感じてもらえるようなイベント、ワークショップ等を実施 |
| | アスカラ子育て応援講座 | 啓発 | 会議室 | 子育て中のパパ（ママも含む）を応援するための講座 |

| | | | | |
|----------|----------------------------|-----------|----------------------|--|
| 8 | 大野城市男女共生講座 (全4回・11月まで) | 啓発 | 多目的ホール 他 | 実行委員会形式によるあらゆる分野での男女共同参画についての講座(国際又はLGBTQのテーマを入れる) |
| | 女性の自立支援事業 (9月まで) | 支援 | 会議室 | スキルアップ講座(パソコンスキル向上のための講座) ※大野城市商工会主催 |
| 9 | 生き生きと輝く女性応援事業 | 支援 | 会議室 | 子育て中でも自分らしく生き生きと輝きながら仲間と一緒に地域活動をするための講座等 |
| 10 | 女性の自立支援事業 | 支援 | 会議室 | 起業支援講座: 経済的自立や新しい働き方を模索する女性への情報提供等を行う講座 |
| | | | | 再就職チャレンジ講座: 再就職を希望する女性に情報提供と支援を行う講座 |
| 11 | DV防止キャンペーン事業 | 啓発 | 会議室他 | DV防止のための街頭キャンペーン啓発のための講座 |
| 12 | 男性のための男女共同参画事業 | 啓発 | 会議室 | 生涯現役、セカンドライフのための講座等 |
| 2 | 「男女共同参画」小中学生図画ポスター・標語コンクール | 啓発 | ギャラリー モール他 | 市内小中学生を対象に男女共同参画をテーマとした図画ポスターと標語のコンクール |
| | アスカラ共生フォーラム | 啓発 | 大ホール他 | 実行委員会形式による男女共同参画を多世代へ楽しくわかりやすく伝えるイベント |
| 通 年 | 情報収集提供事業 | 啓発 | 図書コーナー | 男女共同参画に関する書籍、行政資料、新聞等の整備及び情報の提供 |
| | 男女平等推進センター情報誌の発行 | 啓発 | ギャラリー モール他 | 情報サポーターが作成する情報誌「すてつぷ」や壁新聞「ほっぷ」等の発行 |
| | 情報交流ひろば・アスカラギャラリー事業 | 啓発 | 情報交流ひろば アスカラギャラリー | 情報の発信及び市民の交流やボランティア活動の広報等 |
| | 総合相談 | 相談 | 相談室 | 総合相談員によるあらゆる相談への対応や関係機関の紹介 |
| | 法律相談 | 相談 | 相談室 | 女性弁護士による離婚、養育権、相続等の法律相談 |
| | 臨床心理士による相談 | 相談 | 相談室 | 臨床心理士による生き方、夫婦・親子関係、配偶者からのDV等の心の相談 |
| | おしごと相談 | 相談 | 相談室 | 福岡県福岡労働者支援事務所の相談員による労働問題や福岡県女性就職支援センターによる再就職に関する相談 |
| | 託児事業 | 支援 | 託児ルーム | 子育て中の方も気軽にまだかびあ主催講座・イベントに参加できるように託児を実施 |
| | キッズルーム事業 | 支援 | キッズルーム | キッズルームの開設やミニイベント等の開催 |
| | 啓発・事業サポーター支援事業 | 支援 | アクティブルーム他 | 男女平等推進センターに所属する啓発・事業サポーターの活動支援 |
| | 情報サポーター支援事業 | 支援 | アクティブルーム他 | 男女平等推進センターに所属する情報サポーターの活動支援 |
| | 託児サポーター支援事業 | 支援 | 306会議室他 | 男女平等推進センターに所属する託児サポーターの活動支援 |
| 登録団体支援事業 | 支援 | アクティブルーム他 | 男女平等推進センター登録団体の活動支援 | |

(4) 施設の管理運営事業（定款第4条第1項第4号関係）

| 月 | 事業名 | 事業種別 | 会場 | 概要 |
|----|----------------------------|------|-------|---|
| 7 | バックステージツアー | その他 | 大ホール他 | 夏休みの小学生と保護者を対象に、日頃見られないまどかびあの裏側を見学する事業 |
| 12 | 大野城ウィンターイルミネーション | その他 | 南側広場他 | イルミネーション装飾とその他関連イベントを行うシビックゾーン内連携事業 |
| 通年 | まどかびあ市民大学 「おとなの楽校」（年4回） | その他 | 小ホール | 多様なジャンルの講師による講演会 |
| | 情報の森 | その他 | 情報の森 | 館内情報の集約、近隣施設の情報提供等、情報の一元化を目的として実施する情報発信事業 |